

索引

【あ】

アウシュビッツ	4
秋田地裁大曲支部昭和48年3月27日判決	46
アザラシ肢症	258
アセント	153
新しい療法等	253
アドバンス・ディレクティブ	122
アドボカシー	142
アナフィラキシーショック	257
奄美のクロウサギ訴訟	170
安楽死	3, 120
安楽死が許容される4要件	127
安楽死が許容される6要件	126
医学水準	232
生きるに値しない命	3, 4
医原性感染	267
意見表明権	151
石井機関	11
石井四郎	9, 11
意思能力	47, 152, 185
医師の需給に関する検討会報告書	219
医師不足	219
移植ツーリズム	96
医制	227
一般会計予算	212
一般用医薬品	269
医的侵襲行為	238
遺伝カウンセリング	84
遺伝学的検査	83
遺伝学的検査に関するガイドライン	83
遺伝子	73, 78
遺伝上の親を知る権利	54
遺伝情報	82
遺伝情報差別禁止法	78
遺伝性乳がん・卵巣がんに関連する遺伝子	83
遺伝病子孫予防法	75
遺伝病のこどもの出生を予防する法	4
医道審議会医道分科会	246
伊藤正己裁判官	232
医薬品、医療機器等の品質、有効性及び 安全性の確保等に関する法律	270
医薬品等安全性情報報告制度	260
医薬品の添付文書	233
医薬品副作用被害救済基金法	261
医薬品副作用被害救済制度	261
医薬品副作用報告制度	259
医療介護総合確保推進法	207
医療過誤	234
医療契約	183, 228
医療資源	211
医療資源の配分	225
医療水準	231
医療水準絶対論	233
医療水準相対論	233

医療制度	199, 206
医療ネグレクト	158
医療の供給	218
医療の質	224, 242
医療費支払い	194
医療費抑制	211
医療法	208
医療法第1条の4-②	47
医療保険制度の体系	201
医療保護入院	194
イレッサ	268
因果関係	237
インシデント	242
インフォームド・コンセント	9, 18, 27, 30, 31, 37, 38, 41, 47, 81, 188, 207
ウイロー・ブルック事件	17, 23, 24
請負	229
請負契約	229
疑わしくは罰せず	239
エイズ治療・研究開発センター	264
エビデンスに基づく診療	224
エホバの証人	190
オーストラリアの北部準州	124
オーダ・エントリー	288
オートノミー	18
応急入院	193
応召義務	186
応用規範倫理学	19
お薬手帳	270
オゾン層破壊	168
オランダ	124
オランダ安楽死法	124
オレゴン州	124
恩恵	28

【か】

概括的な申込	228
介護保険制度	196
改正個人情報保護法	284
ガイドライン	176
開放型質問	279
科学者の行動規範	175
過失	238
ガス室	4
神の委員会	226
亀山孝一	227
カレン・タインラン事件	121
川崎協同病院事件	127
環境倫理	166
看護覚え書	136
監護及び教育の権利義務	149
看護者の倫理綱領	139, 140
看護婦の倫理綱領	139
看護倫理	135, 142, 144

患者の権利章典	41
患者の権利に関する WMA リスボン宣言	44
患者の自己決定権	40, 41
患者への十分な説明	41
患者を思いやる気持ち	273
間接的安楽死	120
感染症の予防及び感染症の患者に対する 医療に関する法律	264
感染症法	264
完全な子	85
カンタベリー事件	40
関東軍防疫部給水部	9
緩和医療	132
機関内倫理審査委員会	176, 178
帰結主義	17, 18
気候変動に関する政府間パネル	168
傷つきやすさ	32
偽造	175
キドラ	261
キノホルム	261
規範倫理学	17, 19
義務に基づく理論	17
義務論	17, 18
九大生体解剖事件	12
共感	279
狭義の安楽死	120
共有地の悲劇	169
クウォリティ・オブ・ライフ	132
偶発的所見	82
クロロキン	261
クロロキン網膜症	261
ケアリング	143
経済協力開発機構	204
経済上の利益の提供	253
刑事責任	238
刑罰からの自由	240
契約自由の原則	230
血液凝固因子製剤	264
血液製剤輸液	263
結果回避可能性	239
結果債務	229
血友病	263
ゲノム	73, 75, 83
ゲノム指針	80
研究の倫理	173
研究不正	174
健康保険法	201
減数手術	55
見読性	288
顕微授精	54
現物給付	203
権利能力	184
ゴアテックス	267
行為能力	186

後期高齢者医療制度	195, 201
広義の安楽死	120
厚生省	227
高担基準	250
公的医療保険制度	200
行動変容	279
公費負担の医療	215
功利主義	17
高齢者医療制度	195
高齢者の医療の確保に関する法律	201
国際看護師協会	137
国際軍事裁判所憲章	6
国際人権規約	149
国際ヒトゲノム計画	75
国内総生産	204, 213
国民医療費	213
国民医療法	227
国民皆保険制度	200
国民健康保険法	201
5 疾病 5 事業の保健医療政策	215
国家委員会	25
国家研究規制法	17
国家研究法	22, 25
国家の刑罰権	238
子ども	147
子どもの権利	147
子どもの権利に関する条約	149
コミュニケーション	274
混合診療の禁止の原則	230
コンピュータ・ウイルス	293

【さ】

罪刑法定主義	238
最高裁昭和 56 年 6 月 19 日判決	46
再生医療等製品	270
最善の利益	155
債務不履行	236
差し控え	162
サリドマイド	258
サルゴ事件	39
サロゲート型	58
3R	171
三原則	17, 27
三徴候説	90, 91
シカゴ・マラリア実験	21
資源の枯渇問題	168
時効期間	236
自己決定	86
自己決定権	189
事実的因果関係	237
次世代医療基盤法	284
次世代シーケンサー	82
施設内審査委員会	26
自然死	123

- 自然死法…………… 121, 123
 事前の意思表示…………… 122
 持続可能な社会保障制度の確立を図るための
 改革の推進に関する法律…………… 207
 実験動物の飼育保管と苦痛軽減に関する基準… 171
 実験動物の適正な実施に向けたガイドライン… 171
 指定医療機関…………… 230
 児童虐待の防止…………… 158
 児童（子ども）の権利宣言…………… 149
 自発性…………… 47
 自発的同意…………… 37
 慈悲死…………… 3
 死亡率…………… 215
 事務管理…………… 186
 社会的弱者…………… 149
 社会的入院…………… 207
 社会保険方式…………… 203
 社会保障関係費…………… 212
 社会保障制度改革国民会議…………… 207
 自由開業医制…………… 203
 15歳未満の小児からの臓器提供…………… 98
 囚人のジレンマ…………… 169
 自由診療…………… 194
 終末期医療…………… 119, 129
 終末期医療の決定プロセスに関する
 ガイドライン…………… 128
 絨毛検査…………… 62
 受診…………… 184
 手段債務…………… 229
 出生前遺伝学的検査…………… 84
 出生前診断…………… 62
 出自を知る権利…………… 54
 ジュネーブ宣言…………… 148
 守秘義務…………… 18
 受容…………… 279
 シュレンドルフ事件…………… 38
 準委任…………… 229
 純粹安楽死…………… 120
 障害のあるアメリカ人法…………… 78
 消極的安楽死…………… 120, 123
 消極的安楽死が許容される要件…………… 127
 消極的（抑制的）優生学…………… 74
 使用者責任…………… 234
 情報開示…………… 47
 情報理解…………… 47
 将来の医師需給に関する検討委員会最終意見… 218
 職域保険…………… 200
 知らないでいる権利…………… 84
 自立支援医療…………… 196
 自律性…………… 31, 152
 自律性の尊重…………… 48
 自律尊重…………… 18
 自律尊重原則…………… 29
 人格権…………… 192
 人格尊重原則…………… 29
 人格同一性説…………… 93
 人格の尊重…………… 27, 28
 新型出生前検査…………… 62
 親権者…………… 149
 親権の一時停止…………… 158
 人工授精…………… 51
 人工妊娠中絶…………… 68
 真正性…………… 288
 心臓移植…………… 89, 90
 親族の範囲…………… 97
 親族への優先提供…………… 97
 身体化された技能…………… 275
 人体実験…………… 4, 9
 診断群分類包括評価…………… 218
 人道に対する罪…………… 6, 12
 信頼の原則…………… 239
 診療報酬制度…………… 217
 診療報酬点数表…………… 251
 診療録…………… 286
 推定意思判断…………… 155
 スモン…………… 261
 正義…………… 27, 28, 31
 正義を保て。利益と負担を公平に配分せよ… 31
 制限行為能力者制度…………… 186
 精子の凍結保存に関する見解…………… 56
 精子・卵子・胚の提供等による生殖補助医療の
 あり方についての報告書（厚生省：2000）… 53
 精子・卵子・胚の提供等による生殖補助医療の
 整備に関する報告書（厚生労働省：2003）… 53
 精神保健指定医…………… 193
 製造販売承認…………… 259
 制度的会話…………… 274
 成年擬制…………… 151
 成年被後見人…………… 187
 生命中心主義…………… 167
 生命倫理学…………… 165
 世界児童憲章…………… 148
 世界人権宣言…………… 149
 責務と責任…………… 142
 セキュリティガイドライン…………… 283
 世代間の倫理…………… 169
 積極的安楽死…………… 120
 積極的（促進的）優生学…………… 74
 接近性（アクセス）…………… 216
 説明責任…………… 46
 説明の原則…………… 41
 セデーション…………… 132
 セルフメディケーション…………… 269
 善管注意義務…………… 231
 前期高齢者医療制度…………… 195
 善行…………… 27, 28, 30
 選定療養…………… 254, 255
 全脳死…………… 92

専門看護師	141
臓器移植法	96
臓器の移植に関する法律	90, 99
臓器の移植に関する法律の運用に関する指針	97
相当因果関係	237
措置入院	193
ソリブジン	265
ソリブジン事件	265
尊厳	31
尊厳死	120, 123
尊厳死法	124
尊厳死法制化	128

【た】

体外受精	54, 56
体外受精・胚移植に関する見解	56
代行判断・代諾	152
胎児治療	161
胎児の法的地位	161
対人援助職種	278
代諾	155
大脳死	93
代理懐胎	58
代理懐胎に関する見解	59, 60
代理懐胎を中心とする生殖補助医療の課題 —社会的合意に向けて—	60
代理出産	58
他者への配慮	32
他職種の協力	143
タスキギー事件	17, 23
タスキギー梅毒研究最終報告書	25
タスキギー梅毒研究実験	21
地域における医療及び介護の総合的な確保を 推進するための関係法律の整備等に関する 法律	207
地域保険	200
地域連携クリティカルパス	242
地球資源の有限性	168
知識格差	274
着床前診断	62
着床前スクリーニング	85
注意義務	230
超音波検査	62
治療	189
治療の中止	162
鎮静	132
定額支払制度	218
電子カルテシステム	285
ドイツ骨がん訴訟	38
同意の原則	40
東海大学附属病院事件	125
東京地裁昭和46年5月19日判決	46
統合	32
道徳的正当化	20

動物実験	170
動物実験に関する基本指針	171
動物実験の適正な実施に向けたガイドライン	172
動物の愛護及び管理に関する法律	171
動物の倫理	170
盗用	175
特殊な療法	253
特定の保険薬局において調剤を受けるべき旨の 指示等	253
特定臨床研究	179
特別な配慮を要する医療	183
徳倫理	17
徳論	17
渡航移植問題	96
ドナー	89
トリアージ	18, 31
トレード・オフ	215

【な】

ナイチンゲール	135
ナチス・ドイツ	3
731部隊	9, 11, 12
ナンシー・クルーザン事件	122
二重指定制度	230
日本看護協会	139
日本生殖補助医療標準化機関	58
ニュルンベルク医師裁判	7
ニュルンベルク継続裁判	9
ニュルンベルク綱領	6
ニュルンベルク裁判	6
ニュルンベルク倫理綱領	21
任意入院	193
認定遺伝カウンセラー	84
ネイタンソン事件	39
ネグレクト	99
捏造	175
脳幹死	93
脳死	89, 90, 91
脳死とされうる状態	99
脳死に関する研究班	90
脳死の判定基準	93
脳死判定	98
濃縮凝固因子製剤	263

【は】

胚移植	56
配偶者間人工授精	51
配分問題	214
パターナリズム	3, 30
発達の自律性	152
話し合いのガイドライン	163
ハバロスク裁判	12
バミュダ原則	76
ハンムラビ法典	1

- ピーターシンガー…………… 170
 ビーチヤムとチルドレス…………… 28, 29
 非加熱製剤…………… 263
 非侵襲的出生前遺伝学的検査…………… 84
 ヒトゲノム…………… 76, 77
 ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針 …… 80
 人とは間違えるものである…………… 240
 ヒト免疫不全ウイルス…………… 263
 ヒトラー…………… 3, 4
 非配偶者間人工授精…………… 51
 ヒボクラテス…………… 2, 29
 ヒボクラテスの誓い…………… 2, 30
 被保佐人…………… 187
 被補助人…………… 188
 ヒヤリ・ハット…………… 242
 ヒューマンエラー…………… 240
 病院機能評価…………… 225
 病院情報システム…………… 286
 病院倫理委員会…………… 26
 評価療養…………… 254
 被用者保険…………… 200
 病床数…………… 222
 ピンショー…………… 167
 不確実性の共有…………… 275
 不可侵…………… 32
 副作用情報…………… 262
 副作用モニター制度…………… 260
 福島県立大野病院事件…………… 240
 不妊法…………… 4
 不法行為…………… 234
 プライバシーガイドライン…………… 283
 フリーアクセス…………… 202
 プリオントタンパク質…………… 266
 プリオロウラシル…………… 266
 プルトニウム注射実験…………… 21
 プロチョイス…………… 69
 プロライフ…………… 69
 平均在院日数…………… 205
 米国型四原則…………… 17
 閉鎖型質問…………… 279
 ペニシリンショック…………… 258
 ペルカミンS事件…………… 233
 ヘルシンキ宣言…………… 21, 149
 ベルモント原則…………… 27
 ベルモント三原則…………… 29
 ベルモント・レポート…………… 17, 22
 放射線被爆人体実験…………… 21
 法的脳死判定の実際…………… 103
 法的脳死判定の手順…………… 94
 保険医…………… 230, 248
 保険医療機関…………… 248
 保険外併用療養費…………… 255
 保険外併用療養費制度…………… 254
 保険診療…………… 194, 248
 ホスト型…………… 58
 保存性…………… 288
 母体血清マーカー検査…………… 62
 母体保護法…………… 55
- 【ま】**
- 末期患者の権利法…………… 124
 マリ・クレール事件…………… 69
 マルウェア…………… 293
 未熟児網膜症訴訟事件…………… 232
 ミスコンダクト…………… 175
 水虫レントゲン事件…………… 231
 未成年者…………… 187
 ミューア…………… 167
 民事責任…………… 234
 民族衛生学…………… 75
 無危害…………… 30
 無危害原則…………… 29
 無診察治療…………… 252
 無侵襲的出生前遺伝学的検査…………… 84
 メディケア…………… 203
 メディケイド…………… 203
 模擬患者…………… 276
- 【や】**
- 薬害…………… 257
 薬害イレッサ事件…………… 269
 薬害肝炎問題…………… 265
 ヤコブ病…………… 266
 山内事件…………… 125
 山崎佐…………… 227
 優秀な人種…………… 3
 優生学…………… 74
 優生思想…………… 85
 輸血梅毒事件…………… 231
 ユダヤ人慢性疾患病院事件…………… 23
 許された危険…………… 239
 羊水検査…………… 62
 与益…………… 27, 28, 30
 予見可能性…………… 239
 横浜 BC 級戦争犯罪裁判…………… 12
 弱さ…………… 32
- 【ら】**
- ライオデュラ…………… 267
 ライフサイエンス…………… 165
 卵巣過剰刺激症候群…………… 54
 利益相反…………… 178
 リスクマネジメント…………… 240
 立証責任…………… 236
 リバース…………… 136
 リビング・ウィル…………… 122
 療養担当規則…………… 250
 療養の給付…………… 249

臨床遺伝専門医	84
臨床研究法	179
倫理原則	17
倫理調整	141
倫理理論	17
ルンバール事件差戻し判決	237
レシピエント	89
劣等人種との戦い	74
劣等な人種	3
レンツ警告	259
ロウ対ウェイド判決	68
ロングフルバース訴訟	64, 65
ロングフルライフ訴訟	64

【わ】

悪い情報をめぐるコミュニケーション	274
-------------------	-----

【A】

ACC	264
active listening	278
advocacy	142
AID	51, 53
A Patient's Bill of Rights	42
artificial insemination with husband's semen	51
autonomy	31, 48, 152

【B】

beneficence	28, 30
best interest	155
BRCA1	83

【C】

CEC	26
C-JD	266
Clinical Ethics Committee	26
closed-end question	279
C型肝炎	264

【D】

developing autonomy	152
DHEW	25
dignity	31
DNA	73
DPC 制度	218

【E】

EBM	224
ELSI プログラム	75, 76
euthanasia	120

【F】

Fabrication	175
Falsification	175

【G】

GDP	204, 213
GINA	78

【H】

ICN 看護師の倫理綱領	137, 138
ICSI	54
incidental findings	82
informed consent	37
integrity	32
IPCC	168
IRB	176, 178
ISO	225
IVF-ET	54

【J】

JISART	58
--------	----

justice 27, 28, 31

【L】

LEARN のモデル 280
Living will 123

【N】

National Research Act 22
National Research Act of 1974 25
negative eugenics 74
NIH 13
NIPT 84, 161
non-maleficence 30

【O】

OHSS 54
open-end question 279
OSCE 275
OTC 269

【P】

perfect baby 85
PGD 62
PGS 85
Plagiarism 175
positive eugenics 74
Preimplantation Genetic Diagnosis 62
pre-implantation genetic screening 85
primum non nocere 29
Principles and Practice of Clinical Research
..... 13, 14
proxy consent 152

【Q】

QALY 18, 31
QOL 18, 119, 132
Quality Adjusted Life Years 18, 31

【R】

reduction 171
refinement 171
replacement 171
respect for autonomy 30
respect for persons 27, 28, 29

【S】

SMON 260
SP 276
SPIKES のモデル 281
substituted judgement 155

【T】

T4 計画 3, 4
The Belmont Report 27

【V】

voluntary consent 37
vulnerability 32

【W】

withdrawal 162
withholding 162
WMA リスボン宣言 43